校訓《自律と創造》　貝塚市立第四中学校

# 四中だより

平成28(2016)年 1月号　TEL433-1340 FAX433-1823
校長室から 井出　博　http:/ /www. kaizuka.ed.jp/dai4-jh/

## 【四中(恒例)０学期のスタートです。！！】

四中では、平成２８年度４月がスムーズにスタートできますように、３学期を０学期と考えています。新たなスタートをきるために十分な準備をして下さい。素晴らしい出発のために日々の精進が大切になります。

**※３つの実践と立腰（腰骨を立てる）を大切に。**

四中では、今年度４月から全校集会や毎日の始まりに立腰を行っています。

心身相即の関係で、人間をつくるためにはまず身を起こせということで、日々腰骨を立てることの重要性を森信三先生は唱えられました。

（頭がすっきりして、学力も上がり、スタイルも良くなる）立腰をこれからも継続していきましょう。

**①　あいさつは、自分から先にしよう。**
**②　返事はハイとはっきりしよう。**
**③　はきものはそろえ、イスは入れよう。**

特に①番目の自分からする挨拶を四中では大変重要に考えています。相手の態度にかかわらず、自分からあいさつが出来る人に四中生はなってほしいと思います。

## ＜校内マラソン大会＞
## 【自分の記録に挑戦する姿がすばらしかった。】

12/17(木)第十回マラソン大会が開催されました。生徒達は、目標に挑戦する気持ちを大切にがんばりました。

沿道には、保護者の皆さんやつげさんが応援に駆けつけてくれました。おかげで、全員が完走をすることができました。

走った後は、PTA 学年委員の皆様からおいしい豚汁が振る舞われました。

## 【３年生の校長面接実施！】

将来の就職や進学に生かせるよう模擬面接を実施しました。

緊張した中にも、自分らしさを出すことができ、ほとんどの生徒が好感の持てる態度で臨むことが出来ました。

印象に残った良い点は、３点です。

***①失敗したことやしんどかったことから学んでいる。***

***② 中学校生活でお世話になった人に感謝している。***

***③人が発言しているときも真剣な姿勢を保てる。***

そして、最後に、姿勢・言葉使いなど細かな点について確認し、話す内容よりも、話す姿勢など人間性を採点される事を確認しました。

四中でがんばって来たことが、将来自分自身の大きな財産になり、宝物となります。これからも「自分を磨く」ことを、心がけましょう。